

畜産みやぎ

題字 宮城県知事 本間俊太郎

発行所
仙台市青葉区上杉一丁目2番16号

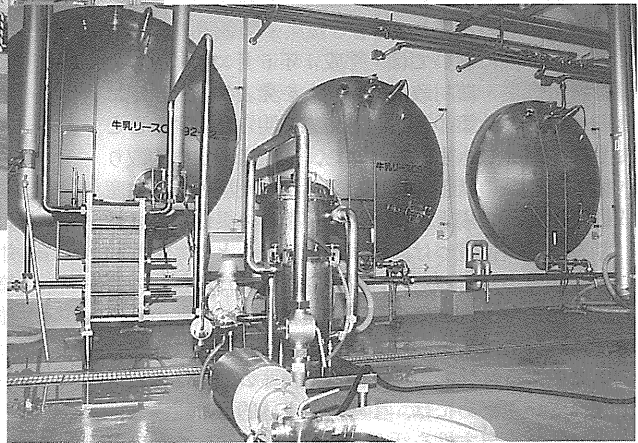
法人 宮城県畜産会

電話 (262-9180)

編集発行人 百井英一

定価 1部62円

印刷所 K K東北プリント



石巻広域クーラーステーション (河南町鹿又、'93.4.1稼働開始)

もくじ

平成5年度畜産振興の基本方針と重点施策…… 2

「愉快/痛快/おれの農業」…… 4

家畜診療所統廃合について…… 5

平成4年度生乳需給状況並びに

平成5年度生乳需給調整対策について…… 6

ヨーロッパの畜産視察報告(Ⅱ)…… 8

第11回和牛産肉能力間接検定成績…… 9

牛の鉛中毒について…… 10

随 想…… 10

平成5年度畜産振興の基本方針と重点施策

宮城県畜産課

1 基本方針

本県の畜産は、食生活の多様化等を背景とする畜産物需要の伸び等に支えられ、農業粗生産額の3割を占めるまでに発展し、本県農業の基幹的部門となっています。

しかしながら、最近においては、畜産物需要の伸びが鈍じて鈍化しており、畜産物価格の低迷、担い手の高齢化や産地間競争の激化等の問題を抱え、また、対外的には牛肉輸入自由化3年目を迎え、輸入牛肉の関税率が50%となったほか、ガット・ウルグエイ・ラウンドにおいて、新たな貿易ルールを策定するための交渉が行われている等、畜産をめぐる情勢は厳しいものがあります。

また、国においては、平成4年6月に、「新しい食料・農業・農村政策の方向」を発表し、21世紀に向けた農業政策の基本的考え方を明らかにするとともに、豊かな水と緑を活かし、生産者の主体的取り組みと地域の特色や自主性を活かした活力ある生産の場・生活の場として、農業・農村の果たすべき役割を明確に位置づけ、国民の理解のもとに、土地利用型農業の経営展望、経営感覚に優れた経営体の育成、適正な土地利用の確保と農村の定住条件の整備等について政策展開の方向を示しました。

このような情勢の中で、本県畜産の健全な発展を図っていくためには、生産者の主体的取り組みと地域の特色や自主性を活かしながら、生産性の高い畜産の実現、高品質畜産物の生産、経営感覚に優れた畜産経営の育成、畜産を主体とした地域の活性化を図るとともに、畜産物の需給動向に即した生産が不可欠です。また、畜産物の流通の合理化や消費者ニーズの変化に対応した商品の開発等を図ることが重要です。

このため、本年は「地域に根ざした魅力ある畜産の推進」をスローガンに、牛肉輸入自由化関連対策、

担い手対策及び生産性向上対策として「伊達な和牛の郷づくり運動」の展開、酪農ヘルパー制度の拡充、系統豚の普及定着等を積極的に推進するとともに、地域ぐるみの畜産経営環境の整備、家畜保健衛生対策を強化するほか、「仙台牛」、「ミヤギノポーク」といった県内畜産物の銘柄化の推進、畜産物の安全性の確保、流通の合理化等各般の施設を次の事項に重点を置いて推進します。

- 1 新時代に対応した“伊達な肉用牛”の展開
- 2 ゆとりのある先進的酪農経営の振興
- 3 地域ぐるみの養豚・オリジナリティ畜産の振興
- 4 魅力のある畜産を支える生産・環境基盤の整備
- 5 高度な畜産新技術の開発・普及

2 重点施策

1 新時代に対応した“伊達な肉用牛”の展開

(1) 肉用牛改良対策

肉用牛の能力向上を通じ、商品性の高い「仙台牛」の産地化を一層推進するため、引き続き肉質・増体能力に優れた種雄牛を造成するとともに、種雄牛と並ぶ優れた種雌牛の効率的生産に取り組むため、岩出山牧場再整備事業（肉用牛育種価推定システム）を実施します。

(2) 肉用牛経営安定対策

経営体質の強化、肉用牛主産地の活性化等を図るため、“人づくり、里づくり、牛づくり”を柱に、地域の特性を生かした伊達な和牛の郷づくり推進事業を全県的に実施するとともに、地域ぐるみの組織活動を通じた低コスト生産の推進を目指し、地域畜産総合活性化対策事業を実施します。

(3) 肉用牛流通対策

「仙台牛」銘柄の普及・定着化を促進するため、提供店・販売店の拡充や贈答品ルートの開拓及び



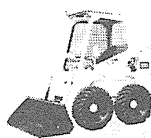
動物用医薬品

セレン配合
総合ミネラル固型塩

錠塩セレン

日本全薬工業株式会社

TCM東洋運搬機



糞尿処理工程のあらゆる局面で活躍。
畜産農家の近代化に
作業の省力化に大きく貢献します。
豊富なアタッチメント。

TCM東洋運搬機株式会社
東北ディー・シー・エム株式会社

983 仙台市宮城野区中野字葦畔135-1
電話 022-259-6351

プロモーションビデオの作成等広報活動を展開するとともに、県内・外における消費拡大対策を積極的に推進します。

2 ゆとりのある先進的酪農経営の振興

(1) 乳用牛改良対策

乳量・乳質の向上等乳用牛の改良による生産性の向上を目指し、牛群検定指導員への情報提供等牛群検定の推進体制を強化するため、乳用牛群検定普及定着化事業により、昨年設置した検定情報分析センターを活用するほか、指導員を対象とした研修会を開催し、より効率的かつ正確な検定実施体制の整備を図ります。

(2) 酪農経営安定対策

酪農経営の維持・発展を図るため、担い手対策として就労条件の改善に向けた酪農ヘルパー制度を一層拡充するとともに、酪農振興、経営の合理化を推進するため地域大家畜経営担い手の活動促進事業を実施し、経営ビジョンや飼養管理システムの検討・策定を行います。

(3) 牛乳・乳製品流通対策

「宮城のフレッシュ牛乳」をはじめ、県産乳製品の消費拡大を図るため、学校給食用牛乳供給事業を実施するとともに、飲用牛乳消費拡大対策、おいしい牛乳づくりを推進し、県民食生活の向上のための牛乳・乳製品の栄養・健康等についての知識の普及・啓蒙を図ります。

3 地域ぐるみの養豚・オリジナリティ畜産の振興

(1) 豚改良対策

系統豚の効率の普及を図るため、引き続き優良系統豚を維持していくとともに、系統豚ミヤギノ利用定着化事業により、認定地域生産組織の拡充強化、F1母豚(LW)の能力調査等を実施するほか、人工受精技術等を活用し、生産基盤を強化します。

(2) 養豚経営安定対策

養豚経営の安定的発展と安価で良質な豚肉の供

給に資するため、先進技術への取り組み、規模拡大や養豚一貫経営の促進、地域ぐるみの養豚経営環境整備など、地域の特色を活かした生産拠点の育成を図ります。

また、オーエスキー病対策として、オーエスキー病抗体検査等の充実及び抗体陽性豚・同居陰性豚の淘汰促進等による清浄の維持を図るため、豚オーエスキー病淘汰推進事業等を実施します。

(3) 肉豚流通対策

需給に見合った肉豚の計画生産を推進するため、県及び地域段階等の養豚経営安定推進会議との連携のもとに、肉豚の計画的生産出荷を指導し、養豚経営の安定を図ります。

また、食肉加工処理施設の機能の充実を図るとともに、今年度から出荷が開始される「ミヤギノポーク」の銘柄確立を図るため、広報活動やイベント開催等を実施します。

(4) オリジナリティ畜産対策

畜産物に対する消費者ニーズの多様化、産地間競争の激化に対応し、地域の恵まれた条件を生かした新しい畜産の生産体制を強化する等、特色ある銘柄の形成、消費地との産直体制の整備や、バラエティーに富んだ個性的な産地の形成を推進します。

4 魅力ある畜産を支える生産・環境基盤の整備

(1) 飼料生産基盤対策

飼料費の低減を図るため、草地の造成・整備の計画的な推進、自給飼料の低コスト化や放牧利用等の推進及び畜産主産地の形成を目指し、公社営畜産基地建設事業を4地区で実施するとともに、新たに1地区で計画策定を行います。

また、公共牧場の高度利用を図るため、地域畜産振興の拠点として、また、地域住民への緑資源の提供等、保養の場としての総合的な整備を進めます。

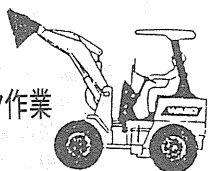
(2) 環境保全型畜産確立対策

環境にやさしい畜産を推進するため、地域住民

KOMATSU

カンタン操作で、

飼料も堆肥もラクラク作業



コマツ宮城株式会社

仙台市宮城野区扇町二丁目1の30
電話(022)(237)7441番(代)

飼料は



まるきた印

採卵鶏用配合飼料
ブロイラー配合飼料
肉牛用配合飼料
乳牛用配合飼料

北日本飼料株式会社

石巻市川口町3丁目2番8号

TEL 石巻 0225 (22) 6111
FAX 石巻 0225 (22) 6116

との調和を図りつつ、家畜ふん尿処理施設等の整備、堆きゅう肥のリサイクル利用等を目指し、4 地区で県営畜産経営環境整備事業を実施するほか、堆きゅう肥総合利用対策事業を 1 地区、計画調査等を 1 地区で実施します。

(3) 家畜保健衛生対策

家畜疾病による経済的損失を最小限に防止するため、家畜伝染病等の発生予防、まん延防止を図るとともに、畜産物の安全性に対する社会的関心の高まりに対応して、飼料添加物、動物用医薬品等について、安全性の確保、飼養の適正化を推進します。

また、家畜疾病等の突発的発生に効果的に対応できる防疫体制を確立するため、家畜保健衛生所の施設等の充実と、産業獣医師の確保を図りながら、効率的な診療体制の整備等について調査・検討します。

(4) 畜産団体育成対策

新しい農家・農村構造や生産技術の変化に対応できる指導指針、指導体制、指導システム等を整備し、畜産団体の育成強化を図ります。

また、畜産団体統合整備の気運が高まる中で、諸問題の調整・指導などを行い、統合整備に向けて各団体間の合意形成を図ります。

5 高度な畜産新技術の開発・普及

(1) 受精卵移植技術の開発・実用化対策

受精卵移植技術の育種改良への活用を促進するため、受精卵の供給・活用体制の整備に加え、引き続き体外受精技術により、F1 雌牛を利用した黒毛和種の生産・双子生産技術の実用化に取り組みます。(畜政係 伊藤 紳)



農業実践大学校畜産学部学生の紹介

「愉快！痛快！おれの農業」

矢本町出身 石垣 清光（2 年生）



私の家は、父の代から酪農を始め、現在成牛 20 頭、水田 300 a の水田複合型の専業経営です。

今私は、畜産学部の 2 年生として岩出山教場で勉強しており、卒業後はすぐに就農したいと思っています。

私は人に使われるのはあまり好きではないし、小さい頃から牛にも親しんでいたで、就農することは何のためらいもありません。幼い頃、近所の友達が私の家に遊びに来て、臭い、汚いと言われると猛烈に反発し、そんな奴らを絶対に見返してやろうと思ったものです。厳しい、厳しいといわれる酪農を継ごうという気持ちの中には、そんな時分からのくやしさを、今でも引き継いでいるのかも知れません。現在の私の経営を考えてみると、まだパイプラインやバークリーナーなど近代的な設備は整っていないし、年間搾乳牛 1 頭当たり 7,000kg 弱で、大きく労力がかかる割には成績が今一つの状態だと思っています。

私の経営改善の目標は、無理な増頭をしないで、今飼養している牛の能力を最大限に発揮し、労働的にも資本的にも、効率アップした経営を行うことです。

就農後には、まず低コストで畜舎を新築して設備を整え、成牛総頭数 30 頭程度に抑えながら、管理労働時間を減らし、資本と時間にゆとりのある経営ができるように、父と話合っています。

実践大学校在学中に、家畜人工授精師の免許を頑張って取得し、将来は受精卵移植も活用しながら、和牛肥育部門も経営に取り入れたいと考えています。

父の跡をそのまま継ぐだけの農業では面白くないので、自分なりの経営を早く実現できるよう、広く情勢を見渡しなが、畜産に限らず、若いうちにいろいろやってみようと思っています。

今までの農業のイメージをがらりと替え、誰もが関心を引く楽しい農業をしてみたいものです。

動物用 (牛専用) 医薬品

トルラミックス

特殊酵母＋必須ビタミン＋ミネラル配合

株式会社 トーシン

古川市古川字上古川屋敷 9 番地の 1 TEL 0229 (24) 3 2 1 1 (代)

来客 接待に牛乳を!!

県産牛乳の需要拡大を図る為、各団体並びに生産者団体におかれましては、会議、来客等に、従来のお茶に変わり牛乳をご利用下さるようお願い申し上げます。



宮城県牛乳普及協会

仙台市青葉区錦町一丁目 6 番 5 号 TEL (263) 7688

診療所統廃合について

NOSA | 宮城

本県の家畜飼養状況を見ると、一戸当たりの飼養頭数は増加傾向にあり規模拡大が進んでいる。このような中、牛肉輸入自由化と相まって家畜農家のニーズも多様化し、家畜診療所の機能充実が求められている。昭和63年、家畜診療所内部検討委員会の設立とともに家畜診療所統廃合の必要性が答申され平成元年より統廃合、事務合理化の基本的原案が作成された。平成3年、家畜診療所運営検討委員会が設立され家畜診療所統廃合についての基本的構想が答申され、家畜診療所運営委員会において承認を受けた。その間、県農業経済課、畜産課の指導を受けながら県内各農業共済組合等のヒアリングを実施し、基本的に合意が得られた。以上の経過を経て4月1日統廃合を行なった。今回その内容について簡単に紹介する。

1. 家畜診療所統廃合の目的

- (1) 畜産農家のニーズに合致した高度な技術（診療、損害防止、受精卵移植）の確立と畜産経営指導の強化
- (2) 家畜の事故減少に係る技術と体制の確立
- (3) 産業動物獣医師確保のための家畜診療所事業運営体制整備とイメージアップの確立

2. 家畜診療所統廃合の利点

(1) 信頼性の向上

一診療所当たりの獣医師数が増えることにより各々の専門的知識や技術が習得でき、より高度な診療、損害防止等が可能となる。又、家畜診療所の事業運営を計画的に進めることにより組合等とのより密接な関連を維持することができる。

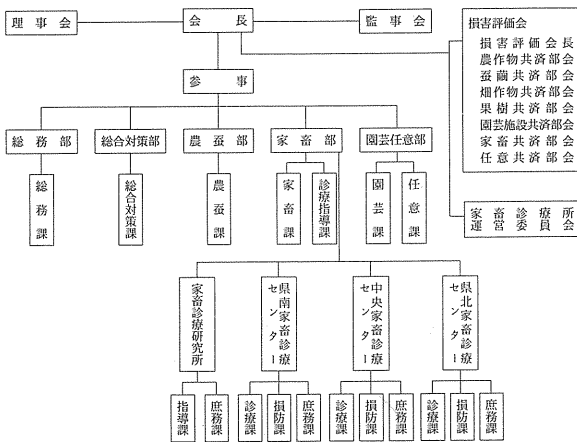
(2) 運用性の向上

- ① 業務用無線導入により連絡体制の整備を行ない診療等の即応性を図ることができる。
- ② 転送、留守番電話、ポケットベルの活用により休日、時間外対応をスムーズに行なうことができる。
- ③ 休日、夜間の当番制を敷くことにより確実な対応が可能になる。
- ④ 診療区域の見直しにより効率的な運用を図ることができる。
- ⑤ O A 化により獣医師の事務量低減を図り診療、損害防止業務の充実に務めることができる。
- ⑥ 各診療センターに診療課、損防課、庶務課を設けることにより計画的、合理的な運用ができる。
- ⑦ 畜産農家巡回指導業務等により効率的な損害防止事業と診療業務の遂行が可能となる。
- ⑧ 高度医療機器を導入し高度の医療体制を敷くことができる。
- ⑨ 決裁基準の見直しにより人事管理の向上を図ることができる。

以上家畜診療所統廃合についての要点を述べた。発足後1ヶ月余経過するがまだまだ期待に応えられる状態に至っていない現況にある。今後畜産農家のニーズに応えるべく鋭意努力する所存である。以下、参照として新機構図を載せておきます。

(診療指導課長 千葉 正寛)

宮城県農業共済組合連合会機構図 (平成5年4月1日から)



家畜診療センター名	名称	所在地
県南家畜診療センター (白石市)	角田支所	角田市
	名取支所	名取市
中央家畜診療センター (古川市)	大衡支所	大衡村
	石巻支所	河南町
	中新田駐在	中新田町
県北家畜診療センター (迫町)	築館支所	築館町
	本吉支所	本吉町

動物用薬品器材のことなら 古い伝統と信頼のある東北獣医にご用命下さい

本社 仙台市青葉区上杉3丁目3-8

東北獣医薬品株式会社

TEL (225) 7330・7338・7339

仙台営業所 仙台市青葉区上杉三丁目3-8

022 (225) 7338~9

古川営業所 遠田郡小牛田町字関根館野28

0229 (34) 2018~9

仙北営業所 登米郡迫町佐沼秋洗1

0220 (22) 2278

食害性殺虫剤(ベイト剤)

アワクロン

主成分: アサメチホス

塗るだけでOK! ハエの大発生前にハエ成虫の集まる所へ塗布して下さい。

特長 包装: 100g×10, 500g×10

- 1. 食害性の殺虫剤です。
- 2. 殺虫効果が高く、耐性の出来にくい薬剤です。
- 3. 殺布タイプの殺虫剤ですので、長期残留効果が期待出来ます。
- 4. ビレスロイド剤、有機リン系抵抗性のハエにも効果があります。
- 5. 非常に高い家畜への安全性を示します。



JAグループ

農協 全農 経済連

平成 4 年度生乳需給状況並びに 平成 5 年度生乳需給調整対策について

宮城県生乳販売農業協同組合連合会

平成 4 年度の生乳生産は、前年度後半からの生産回復傾向がそのまま継続するとともに、牛肉自由化の影響によるぬれ子、老廃牛価格の下落に伴う生乳生産へのシフトから、かなりの高水準で推移し、ほぼ目標伸び率に近い結果となりました。(前年実績比103.4%)

一方需要の方は、バブル崩壊による景気後退の為の消費者の買い控えや、天候不順、他飲料との競合の為の消費用牛乳の消費は前年を下回る結果となった。(同99.8%)

その結果、乳製品の在庫積増しとなり、需給逼迫から緩和へと需給事情が変化しました。

本県の生乳生産目標は対前年比103.8%であり当初は達成が危ぶまれたが、生産者並びに関係各位の努力によりほぼ計画並に達成することが出来ました。(同103.2%)

用途別達成状況につきましては、飲用向けはここ数年順調に推移しておりましたが、本年度は前年実績を下回り、その結果加工原料乳は対前年比135.2%と大巾に上回りました。(別表 1, 2, 3)

別表 1

平成 4 年度四半期別生乳計画生産出荷実績

(単位: kg : %)

	出荷実績乳量	対前年比	計画比
第 1 四半期	47,807,399.5	102.67	
第 2 四半期	45,983,695.5	104.59	
上半期計	93,791,095.0	103.60	
第 3 四半期	45,981,107.0	103.89	
第 4 四半期	46,664,957.0	101.66	
下半期計	92,646,064.0	102.76	
年度計	186,437,159.0	103.18	99.41


別表 2

平成 4 年度会員別生乳計画生産達成状況

(単位: kg, %)


生産者団体	上 期 計				下 期 計				年 度 計					
	受託乳量	前年比	計画比	超過乳量	受託乳量	前年比	計画比	超過乳量	受託乳量	前年比較		比較対比		
										前年比	比較乳量	計画比	超過乳量	目標数量
蔵王酪農	17,116,539.0	100.30	100.00	△ 461.0	16,952,964.0	103.05	98.14	△ 321,036.0	34,069,503.0	101.65	552,204.5	99.07	△ 321,497.0	34,391,000
宮城酪農	26,466,777.5	105.72	100.00	△ 222.5	26,022,670.0	103.21	100.78	201,670.0	52,489,447.5	104.46	2,241,732.0	100.30	201,447.5	52,288,000
経 済 連	16,732,893.0	103.07	100.00	△ 107.0	16,456,884.0	102.14	97.00	△ 508,116.0	33,189,777.0	102.61	842,761.0	98.49	△ 508,223.0	33,698,000
仙台酪農	3,293,145.0	96.71	100.00	145.0	3,170,495.0	100.05	96.05	△ 130,505.0	6,463,640.0	98.32	△ 110,366.0	98.02	△ 130,360.0	6,594,000
県 酪 連	15,148,202.0	104.21	100.00	202.0	15,522,615.0	105.45	100.11	16,615.0	30,670,817.0	104.83	1,414,395.0	100.05	16,817.0	30,654,000
栗原酪農	4,308,351.0	100.93	100.01	351.0	4,248,814.0	100.54	97.90	△ 91,186.0	8,557,165.0	100.74	62,535.0	98.95	△ 90,835.0	8,648,000
登米酪農	3,835,365.0	109.69	100.01	365.0	3,725,877.0	101.54	99.76	△ 9,123.0	7,561,242.0	105.51	395,204.0	99.88	△ 8,758.0	7,570,000
本吉酪農	3,196,640.0	103.30	99.99	△ 360.0	3,135,530.0	98.87	96.42	△ 116,470.0	6,332,170.0	101.06	66,270.0	98.19	△ 116,830.0	6,449,000
遠田酪農	2,746,783.0	112.41	99.99	△ 217.0	2,563,849.0	104.15	97.08	△ 77,151.0	5,310,632.0	108.26	405,301.0	98.56	△ 77,368.0	5,388,000
山田酪農	946,399.5	99.52	100.04	399.5	846,366.0	87.88	93.01	△ 63,634.0	1,792,765.5	93.66	△ 121,358.0	96.59	△ 63,234.5	1,856,000
合 計	93,791,095.0	103.60	100.00	95.0	92,646,064.0	102.76	98.83	△ 1,098,936.0	186,437,159.0	103.18	5,748,738.5	99.41	△ 1,038,811.0	187,536,000

正統の育ちと味



仙台牛銘柄推進協議会

仙台市青葉区上杉1-2-16宮城県経済連食肉販売課内 TEL 022(264)8449~50



株式会社 五十嵐商会

仙台市若林区卸町五丁目 1 番地 4
電話 (022) 236-2 5 2 5 (代表)

本年度の計画生産目標は当初の中長期計画では、対前年比101.9%の予定でしたが、前述の経過を踏まえ下方修正がなされ、対前年比100.9%となり、需要に見合った適正な計画生産を実施することになりました。(別表 4)

現在の生乳生産量は対前年比102%位で推移しておりますが、これらの諸情勢を考慮され計画生産目標達成について特段のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

(販売課長 武田良介)

別表 3

平成 4 年度用途別受託販売数量

用途別	数量	前年比	用途別	数量	前年比	
飲用等向生乳	市乳向	118,873,863.2 ^{kg}	96.59 [%]	ナチュラルチーズ向	981,165 ^{kg}	109.93 [%]
	県外移出	17,849,677.0	98.84	醃酵乳等向	7,871,241.8	106.23
	生クリーム向	4,929,163.0	105.48			
加工原料乳	35,932,049	135.19	受託販売計	186,437,159.0	103.18	

別表 4

平成 5 年度会員別生乳計画生産出荷目標数量

	(1)平成 4 年度生乳出荷実績数量	(2)伸び率	(3)平成 5 年度生乳出荷基礎目標(1)×(2)	備考
蔵王酪農	34,069,503.0kg	100.897%	34,375t	
宮城酪農	52,489,447.5		52,960	
経済酪農	33,189,777.0		33,488	
仙台酪農	6,463,640.0		6,522	
県酪農	30,670,817.0		30,946	
栗原酪農	8,557,165.0		8,634	
登米酪農	7,561,242.0		7,629	
本吉酪農	6,332,170.0		6,389	
遠田酪農	5,310,632.0		5,358	
山田酪農	1,792,765.5		1,809	
合計	186,437,159.0	100.897	188,110	

(注 1) 平成 4 年度生乳出荷実績数量には981,165kgのチーズ仕向数量を含む
(チーズ除外出荷実績数量185,455,994kg)

(注 2) 平成 5 年度生乳出荷基礎目標数量には985tのチーズ仕向目標数量を含む
(チーズ除外目標数量187,125t)

(注 3) 平成 5 年度の伸び率の算定は(1) (平成 4 年度生乳出荷実績数量 - チーズ仕向数量) × 0.9% → 187,125t
(2) [(1) + 平成 5 年度チーズ向け目標数量] ÷ 平成 4 年度生乳出荷実績数量 = 伸び率

(注 4) 平成 5 年度上期実績が確定した段階で生乳出荷基礎目標数量の達成が困難な会員はその一部を返還出来るものとし、本会はその数量を必要な会員に配分出来るものとする。

(注 5) 万一平成 5 年度の本会生乳出荷目標数量に達し未達超過が生じ平成 5 年度の数量返還又は平成 6 年度本会生乳出荷目標数量が削除された場合はその原因となった会員に対し数量按分して帰属させる場合もある。

宮城県生乳販売農業協同組合連合会

H 5 . 4 . 1 付け

新	旧	氏名
総務課長補佐兼指導課	指導課長補佐	佐々 克仁
販売課長補佐	販売係長	安部 強
指導課兼総務課	経理課	日野 裕治
経理課	総務課	針生みつ子
石巻広域クーラーステーション所長	北上町農協	佐々木 一
” 検査主任	遠田酪農	菅原 久義

●特徴 飼料の食い込み、飼料の消化吸収
糞の正常化と悪臭防止など。

35年間の販売と実績を誇る安全：天然野性酵母



ご用命は
酪農組合、農業協同組合
又は畜連支所まで

清和酵源株式会社

[本社：三重県鈴鹿市]

ヨーロッパの畜産視察報告(Ⅱ)

前号に引き続き、ヨーロッパの畜産指導機関の概要について報告します。

〔ドイツ〕ドイツ農業協会(DLG): 1985年設立、1万2,000の会員で構成され、農業の全般的な生産性向上のためのサービスを行う公益法人である。業務として、①農業技術に関する展示会の開催。②農業と農村地域開発に関するセミナー等の開催。③農産物の栄養と市場開拓のための検査(穀物・飼料・畜産物や他の農産物)。④農業機械の安全性・性能についての検査。農産物及び農業機械の検査は有料であり、合格したものには合格証を発行している。⑤畜産経営のコンサルタント、畜舎の審査、最新畜産技術の広報も行っており、3年前から旧東ドイツの農業コンサルタント1,000名を養成してきた。

協会の年間収入は、会員からの会費(70マルク/年)のほか、食料品・農業機械の検査料として1,000万マルク、飼料の検査料350万マルク、展示会収入650万マルクである。協会は種々の検査成績に基づき、栄養分析表や飼養標準、DLGニュース等として出版・公表している。これら情報は全て有料であり、情報は買うものという意識が農家に定着している。そのため協会は農家が必要とする情報を常に収集蓄積するとともに、農家が今何を必要としているのかを把握することを心がけている。

〔フランス〕フランス農業会議(SAF): 1867年に農業振興、技術や経営の向上を促進することを目的に設立。会員は高度な水準の農民であり、その数はフランス農業者の0.5%(90万人中)である。農業生産物の宣伝・普及、農業技術・経営指導、情報の提供(雑誌の刊行)等を行うとともに、税理や法律関係のサービスを行うためのアイデア研究所である。

職員数50名で、うち半数は研究業務に従事している。収入の4分の3はSAFの所有する不動産からのものであり、残りを会費(340フラン/年)とコンサルタン

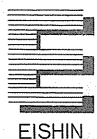
ト料等の事業収入に負っている。会費は大学院を修了し、経営管理技術を広く修得した高度な経営水準の農業者であり、旧貴族、大地主、社長等が占めており、農地は所有しているが直接農業に従事していない会員も少なくない。関連部門として、企業マインドを持った経営者を養成するための訓練センター、農業への投資家のための経営コンサルティング、科学分析のための試験研究所を擁している。

〔デンマーク〕デンマーク農業アドバイザーセンター: 農業従事者に対し様々なアドバイスを行う目的で1872年国により設立されたが、現在は農業協会組織で運営されている公益法人である。

デンマークの農業改良普及事業は、農民組合(大規模農家を中心に畜産関係が多い)と家族農民協会(小規模農家を中心に植物関係が多い)が政府から総経費の約20%の補助金を得て、デンマーク農業アドバイザーセンターを構成し運営している。地方の農民組合、家族農民協会は全国に100ヶ所あり、それぞれ普及員を雇用(全体で約2,000人)し、8万戸の農家へのサービスを実施している。

このセンターの業務は地方の普及員に対するアドバイスと情報提供、農業経営改善計画の推進、センターでの試験研究成果を普及員に伝達することであり、直接農家に出向くことはない。センターには311人の職員がおり、総予算2億2,400万クローネのうち11%が地方へのアドバイスに、20%が情報関係に、23%が研究開発に、18%がコンピューターソフト開発に、11%が地方普及員の再教育や農業青少年の教育に、17%が牛の登録や生乳検査等に使われる。センターとしては、農家の需要を100%満たすことはできないことは承知の上であり、その80%を満たすことを目標としているとのことであった。

(宮城県畜産課 石川勇志)

 <p>クスリの総合卸</p> <p>株式会社 エーシン</p> <p>取締役社長 山田 修造</p> <p>本社(畜産課) 仙台市若林区卸町2丁目10-3 ☎(022)284-8111 FAX(022)284-8127 古川市福浦字道の137-1 ☎(0229)24-1211</p>	<p>畜産の健康と未来に貢献する</p> <p>獣医用薬品・畜産用医薬品・ワクチン・器具機材</p> <p>小田島商事株式会社</p> <p>本社 岩手県花巻市卸町66番地 TEL 0198 264151(代)</p> <p>古川営業所 古川市清水字周防10-1 TEL 0229-26-4567</p> <table border="0"> <tr> <td>花巻営業所</td> <td>水沢営業所</td> <td>青森営業所</td> </tr> <tr> <td>盛岡営業所</td> <td>大館営業所</td> <td>八戸営業所</td> </tr> <tr> <td>大船渡営業所</td> <td>横手営業所</td> <td>山形営業所</td> </tr> <tr> <td>酒田営業所</td> <td>福島営業所</td> <td></td> </tr> </table>	花巻営業所	水沢営業所	青森営業所	盛岡営業所	大館営業所	八戸営業所	大船渡営業所	横手営業所	山形営業所	酒田営業所	福島営業所	
花巻営業所	水沢営業所	青森営業所											
盛岡営業所	大館営業所	八戸営業所											
大船渡営業所	横手営業所	山形営業所											
酒田営業所	福島営業所												

< 畜試便り >

第 1 1 回和牛産肉能力間接検定成績

宮城県では昭和55年から和牛産肉能力間接検定が実施され、今回第11回の検定が終了しました。本検定を通じてこれまでに秋重、茂糸波、第2波茂などの特色のある優れた種雄牛が選抜されてきており、これらは基幹種雄牛として畜産試験場において繁殖され、本県の肉用牛改良の主役を担っています。

この検定は直接検定（本牛の育成時期の発育と飼料利用性の検定）で選抜された種雄牛候補牛を父に持つ去勢子牛を宮城県岩出山牧場で364日間肥育し、肉量肉質、増体、飼料利用性を調査して遺伝的産肉能力を調査するものです。今回検定した種雄牛は表1に示す光、重洋、英宗、千代滝の4頭です。

表2に検定結果の概要と平成2年度に全国で行われた検定結果の平均値を示しました。全国平均と今回の検定成績を比較しますと、本県の成績は、発育の良否を示す1日当たり増体重、終了時体重の項目では下回るものの、枝肉からの肉量の指標である推定歩留まり、ロース芯面積では全国平均なみであり、肉質の主な評価対象となる脂肪交雑は全国平均を上回っています。体積は不十分ですが、資質は全国でもトップクラスという本県和牛の特徴が検定成績にも現れています。

次に個々の検定種雄牛の特徴を検定成績と血統からまとめてみます。光は父が宮滝、母方祖父が富光であり、体積、発育に定評のある広島系の父牛の能力を受け継ぐことが期待される血統ですが、DG0.81と芳しい成績ではありませんでした。脂肪交雑は全国平均と同じですが、今回検定中最低の値となりました。重洋は、現在宮城県を代表する種雄牛、秋重の息子牛であり質量兼備の成績を期待されたのですが、DG0.81、BMS2.3と発育、肉質とともに特段の成績ではありませんでした。英宗は父が将来を囑望されながら若死にした波宗、母方祖父が安美金と兵庫系種雄牛の双璧をなす金波、土井各系の流れを汲んでおり、高資質を期待したい血統ですが、BMS2.3と本県の成績としては見るべき程の結果ではありませんでした。千代滝は、父に宮滝、母方祖父に茂重波をもち、この交配の肥育牛には枝肉重量、脂肪交雑ともに優れた結果が示され

ているといわれています。検定結果ではDGは0.78と不十分なものでしたが、BMSは3.1と宮城県7頭目の3.0以上の成績を残しました。

このような結果から、平成5年3月に開催された宮城県和牛改良委員会では光、重洋の2頭の淘汰が決定されました。検定の終了が平成5年度になった英宗と千代滝については平成5年5月末に開催される改良小委員会での選抜、淘汰が協議されることになっています。

表 1 検定種雄牛の概要

種雄牛 名号	生年 月日	血統 父	血統 母方祖父	産地	直検 DG
光	63.10.21	宮滝	富光	小牛田町	1.24
重洋	元. 2. 5	秋重	安美1	色麻町	1.22
英宗	元. 3.20	波宗	安美金	小牛田町	1.24
千代滝	元. 5. 5	宮滝	茂重波	一迫町	1.28

表 2 第11回和牛産肉能力間接検定成績

種雄牛 名号	頭 数	終了 体重 kg	DG kg	ロース 芯面積 cm ²	推定 歩留 %	脂肪 交雑 (全和登)	脂肪 交雑 (日格協)
光	10	580	0.81	46	74.1	2.1	0.9
重洋	10	562	0.81	45	73.6	2.3	1.3
英宗	10	553	0.81	49	74.2	2.3	1.1
千代滝	9	545	0.78	46	73.9	3.1	1.9
全国平均 ¹⁾		593	0.90	46	73.3	2.1	


1) 平成2年度終了90セット (全和登)

(酪農肉牛部肉牛科 西田 茂)

STAR スター農業機械

マニュアルブレッダ

倍角ステアリングで
ラクラク作業



T B M1550 + A D W1800
(倍角ステアリングボディ) (ディスクブレーキ)

スター農機株式会社 仙台営業所
〒985 多賀城市町前2丁目87 TEL 022-367-4573

ORION
ともに前進 技術のオリオン

酪農家の

声を反映した製品づくりと安心の
おけるアフターサービスは
オリオングループの誇りです。

東北オリオン株式会社

本社 〒983 仙台市若林区鶴代町1番68 ☎ (022) 284-0691
宮城営業所 古川市新田字泉屋敷59-4
☎ 989-61 TEL (0229) 26-4330

衛生便り

牛の鉛中毒について

鉛中毒とは、鉛を含む化学物質の摂取により起こり、牛、馬、鶏、犬、猫に発生します。特に牛は鉛に感受性が強く、なかでも子牛は過敏で中毒を起こしやすく畜産経営上問題となります。

原因としては、一般に農薬、塗料等の保管が悪いため誤食したり、あるいは農薬散布後に牧野草や飼料作物に残留または付着したものを摂取して中毒を起こします。その他に牛では鉛製の飼槽や水槽の破片、電池の嚥下、鉛製の水道管の水の長期飲用、治療薬（酢酸鉛）の誤嚥によっても中毒を起こします。最近では、鉛を含む漁網ロープが関与したケースも見られました。摂取された鉛は、消化管より吸収されて、血液、尿、乳汁、胆汁中に現れ肝臓と腎臓（急性中毒）、骨（慢性中毒）に沈着していきます。また、このような鉛の動態から鉛中毒妊娠牛における血液を介してこの胎児への胎盤汚染や生後における乳汁からの汚染もあると言われています。

症状は、中枢神経症状（痙攣、興奮）と異状運動（旋回運動、猛進）を主徴とし末期に死亡する急性型と発育障害と栄養不良を主徴とする慢性型があります。また、急性型では血液中の鉛含量の増加（1.5ppm以上）や慢性型では赤血球数の減少が認められます。診断は、以上のような血液、肝臓、腎皮質の鉛含有量の増加や病理学組織学的検査により確定します。

治療法は、解毒剤のEDTA-Caの投与、興奮や痙攣症状を抑えるための鎮静剤の投与があります。

鉛中毒の予防には鉛を含む原因の除去が第1です。周囲環境をもう1度点検して発生の予防に努めましょう。

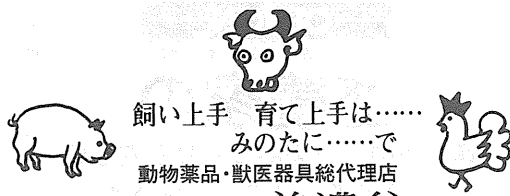
（仙台家畜保健衛生所 病性鑑定課 西 清志）

随想

太古のロマンに浸って

日本人のルーツは、2万年前大陸より移動して来た縄文人に始まり、つづく時代の渡来人と混血し現代日本人が形成されたのが通説であり、日本には旧石器時代はなかったというのが定説であった。最近宮城県で4万年前の座散乱木遺跡、15万年前の馬場壇A遺跡がつづいて発見され、ルーツは先へ先へ登っていたが、新石器時代を越えることはなかった。しかし、旧石器時代での存在を予測した人達によって、ついに今年5月築館町に50万年前の旧石器時代の高森遺跡であることが発表された。高森原人が我々の祖先につながると思うのがロマンの一つではなからうか？ 思うに、祖先はどんな生活をしていただろう。たぶん、獲物を横取りし、小動物を狩り、植物を採取していたのにちがいない。昔の当県は、豊かな原野であったのだろう。人口はふえつづけたに違いない。しかし、獲物は速く、飢饉もあり、決して楽な生活ではなかっただろう。その中で、歌を唄い、祭りを行い、夜は一家団らんがあったろう。そのためには、効率的な採取技術を求めつづけたにちがいない。それがスクレイパー、石斧、槍、鏃、弓矢、ワナと進歩し、見知らぬ木の実を実験的に食べてみて、より栄養が高く、美味しいものを見つけ、保存の技術を進歩させたのだろう。そしてより効果的な方法が確立されるたび、家族が部落に、それが小社会に発展し現代につながって来たのだと考える。彼等はどの時代にも、低コスト、高品質、品揃えを求めて活動したはずである。この考え方は、現代畜産振興の手法となんら変わっていないように思われる。外圧等に悩む我が県の畜産も、この時代を乗り切るために、より効率的な手法を編み出す必要がある。可能なら50万年前にタイムスリップし、高森原人と共に生活し、その知恵を学ぶために、研修に出かけてみたいと太古のロマンに浸っている今日この頃である。

（宮城県畜産課長 佐藤 裕一）

 <p>飼い上手 育て上手は…… みのたに……で 動物薬品・獣医器具総代理店 株式会社 美濃谷</p> <p>本 山 店 山形市蔵王成沢字町浦491~2 TEL683121 山 形 店 山形市太白区山田字羽黒堂5番216 TEL2654306 仙 台 店 仙台市太白区山田字羽黒堂5番216 TEL2654306 鶴 岡 店 鶴岡市大字布目字東通り57-1 TEL240963</p>	<p>ビフィズス菌は ヨーグルト中の乳酸菌の働きは、どれも同じではありません。</p> <p>活きたまま腸までとどきます。</p> <p>ビヒダス[®]</p> <p>ヨーグルト 500ml</p> <p>宮酪乳業株式会社 名取市飯野坂五丁目1番3号 ☎ (022) 384-5181</p>
--	---